

授業科目

義肢学II (下腿義足)

| | | | | |
|---------------------------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名 東江 由起夫、前田 雄、高橋 素彦、郷 貴博 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 義肢 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 15 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ◎ | ○ | | | |

授業の概要

下腿義足の用語、定義、切断原因、義足の処方および製作に必要な情報、切断端の評価方法、カルテへの記入方法、適合した義足を製作する上で必要な知識、コストおよび支給制度について学ぶ。

授業の目的

下腿義足の理解と利用者のQOLを高めるために、関連する知識を学ぶ。

学習目標

1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。
2. 下腿義足の歴史、分類、構成要素について説明できる。
3. 下腿切断の原因、切断術、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。
4. 下腿義足の処方および製作に必要な情報を列挙できる。
5. 評価方法、カルテへの記録法、情報収集および管理方法について説明できる。
6. 下腿義足ソケットの体重支持原理、懸垂方法について説明できる。
7. 義足足部の分類、機能について説明できる。
8. 下腿義足のソケットの適合、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。
9. 下腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解しており説明できる。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|--|--------------|-----------|
| 1 | オリエンテーション・下腿義足概論・切断と義肢・ソケット概論 (PTB・PTS・KBM・) | 説明・講義 | 前田 雄 |
| 2 | バイタルと感染予防・切断者の評価 (断端の観察・ROM・MMT)・義足カルテ・情報カードの記入法 | 講義 | 郷 貴博 他 |
| 3 | 歩行概論 (健常者歩行と下腿義足歩行) | 講義 | 高橋 素彦 |
| 4 | カルテの記入・TSBソケット概論・TSB採型 | 講義 | 東江 由起夫 |
| 5 | 義足部品 (義足足部) | 講義 | 高橋 素彦 |
| 6 | アライメント概論・ベンチアライメント | 講義 | 前田 雄 |
| 7 | スタティックアライメント・ダイナミックアライメント | 講義 | 東江 由起夫 |
| 8 | インターフェースと懸垂・支給制度 | 講義 | 前田 雄 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|------|-------------------|-------------------------------|-----------|-------|----------|------------|
| 教科書 | 義肢学 第3版 | 澤村誠志編、日本義肢装具学会 監修 | 医歯薬出版株式会社 | 2015年 | 8,600円+税 | 2年次前期に購入済み |
| | 義肢製作マニュアル | 田澤英二、日本義肢装具士協会 監修 | 医歯薬出版株式会社 | 2010年 | 7,600円+税 | 2年次前期に購入済み |
| 参考書 | 切断と義肢 第2版 | 澤村誠志 | 医歯薬出版株式会社 | 2016年 | 7,200円+税 | |
| | 義肢装具のチェックポイント 第8版 | 日本整形外科学会 監修、日本リハビリテーション医学会 監修 | 医学書院 | 2014年 | 7,600円+税 | |
| | 下肢切断の理学療法 第3版 | 細田多穂 | 医歯薬出版株式会社 | 2015年 | 5,184円 | |

評価方法

最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%。

履修上の留意点

原則、欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点を最終評価から減点する。また遅刻2回で1回の欠席とする。授業の1/3を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。

オフィスアワー・連絡先

連絡先

agarie@nuhw.ac.jp

yu-maeda@nuhw.ac.jp

motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp

go@nuhw.ac.jp